

【背景】

石山・東石山地域では、地域の活動拠点となる石山地区センターが大規模な改修の目安となる築40年を超えていることや越後石山駅周辺の整備が予定されていることをきっかけに、実行計画の検討に着手し、令和6年3月から翌年3月にかけて開催された全5回のワークショップなどで得られた成果をもとに、実行計画を作成しました。

計画の概要

【コンセプト】駅前には新施設を設置して機能集約し、多世代が集える多機能拠点をつくる

- ◇石山地区センター、石山南まちづくりセンターを廃止し、越後石山駅前に新施設を設置
- ◇新施設に石山出張所、石山図書館、石山地区公民館及び石山南まちづくりセンターの貸室、シルバーピア石山地区図書室の機能を移転・集約して施設を効率的に活用することで、施設面積の総量削減を図る
- ◇新施設は園芸センター記念公園の一部を転用して、整備
- ◇新施設およびシルバーピア石山に学習スペース・フリースペースなどを整備
- ◇シルバーピア石山の風呂機能は補修困難、または施設の改修にあわせて廃止
- ◇石山地域保健福祉センター業務(窓口を含む)は東区役所内へ集約(健康相談・集団がん検診は新施設等を活用して実施)
- ◇石山地区センターの跡地を売却し、駐車場の借地契約は解約

公共施設の配置図と再編



課題・ねらいと効果

【市の課題とねらい】	【期待される効果】
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 少子・超高齢化に伴う人口減による税収減と老朽化施設の維持費増のバランスをとる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 施設を集約することで施設数(面積)が削減され、運営費や改修費などの将来的な財政負担(コスト)が軽減される</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 石山地区センターの老朽化、石山出張所の待合室の狭あい化、イベント等が重なった際の駐車場不足、駐車場の借地コストの解消</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新施設となることで、待合室の狭あい化の解消が期待される</li> <li>● 現状より広い敷地に新施設を設置することで、適正な駐車場の確保が期待できるため、駐車場の賃借にかかる費用が削減できる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 石山地域保健福祉センターは職員が限られており、かつ区役所と離れていることから、効果的・効率的な業務遂行するうえで、円滑な課内・庁内連携に課題がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 職員を区役所に集約することで、課内・庁内連携が円滑になり、効果的・効率的な住民対応ができる</li> </ul>
【地域の課題とねらい】	【期待される効果】
<ul style="list-style-type: none"> <li>● コミュニティ系施設の利用者の世代に偏りがあり、若い世代でも利用しやすい公共施設を目指す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● だれもが利用できるフリースペースや学習スペースが設置された施設にすることで、どの世代でも利用しやすい施設が期待できる</li> <li>● 多機能で利便性の高い施設とすることで利用者の拡大が期待できる</li> <li>● 越後石山駅の前に公共施設を設置することで、アクセス性の向上が期待でき、利便性向上が期待できる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● コミュニティ系施設の利用率が高く、予約が取りにくい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新施設のホールなどの広い部屋を可動式間仕切りなどで部屋を柔軟な利用が可能になるよう改修</li> <li>● シルバーピア石山の風呂施設を、補修困難または施設の改修にあわせて廃止し、フリースペースや学習スペース、貸室等にすることで、予約の取りやすい状況が期待できる</li> <li>● シルバーピア石山の風呂施設を貸室等にすることで、指定避難所の避難受入れ人数の増加の可能性はある</li> </ul>

付帯事項

計画を実施するにあり、下記の事項に配慮しながら再編を進めます。

- 施設を快適に利用するための設備について
- 民間活力の導入の検討について
- 適正規模の駐車場の設置と管理について
- 駅舎と新施設のデザインの調和について
- どの世代でも親しみのある施設名称について
- 施設へのアクセスの検討について
- 園芸センター記念公園の緑地維持について



## 【再編の実施について】

石山地区センターおよび石山南まちづくりセンターの機能移転・集約は、新施設の供用後、同2施設の解体を行います。また、シルバーピア石山の地区図書室を新施設の図書館に集約し、施設の老朽化に応じて整備・改修をしていくこととします。

今後の詳細な検討や財政状況などにより、再編時期や内容について適宜見直しを行います。



## 再編スケジュール

スケジュールはおおよその見込みを示したものであり、再編を実現していく中でスケジュールは前後する場合があります

施設名	施設コンセプト	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	中・長期	
石山地区センター	公民館 図書館 出張所	越後石山駅前の新施設にコミュニティ施設として公民館や図書館を集約、出張所機能を移転						新施設に集約 駐車場借地の解消	解体後、土地の売却				
	保健福祉センター	東区役所内へ集約し、健康相談、検診バスによる集団がん検診は新施設等で実施					東区役所内へ集約						
石山南まちづくりセンター	越後石山駅前の新施設にコミュニティ施設として集約						新施設に集約	解体後、新施設の駐車場用地等として利用					
シルバーピア石山	地区図書室	地区図書室や風呂機能を廃止し、フリースペースや学習スペース、貸室等にすることで、誰でも利用しやすい施設を目指す						新施設に集約	学習スペースなどに変更	構想・設計・大規模改修 ← 築40年(令和14年度)に構想としているが、時期が前後する可能性あり →			利用状況に合わせ施設の見直し
	老人憩のフロアー		風呂機能は施設の改修にあわせて廃止。ただし、改修前に補修困難になった場合はその時点で廃止										
東石山コミュニティハウス	存続(老朽に合わせて改修)		← 築20年(令和11年度)に設備等の改修予定 →										利用状況に合わせ施設の見直し
新施設	駅前に建設する、出張所、コミュニティ系施設(公民館、石山南まちづくりセンター)、図書館のある複合施設であり、フリースペースや学習スペースを設置した、誰でも利用しやすい施設を目指す		構想・設計・新築工事など					供用開始					利用状況に合わせ施設の見直し
園芸センター記念公園	新施設として利用する面積は必要最低限とする	公園敷地検討		工事のため利用中止				利用再開					